

研究課題名	意識障害時の救急脳波：多施設共同観察研究
研究期間	実施許可日 ～ 2028年 3月 31日
研究の対象	2012年1月1日～2027年12月31日の間に広島大学病院のICUやECUに入院し、脳波検査を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：意識障害を呈した方の臨床情報と救急脳波の所見を集積し、NCSE（non-convulsive status epilepticus：非痙攣性てんかん重積）の診断の可否や予後予測の有用性について明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、臨床症候、脳波所見、長期転帰の関連性について検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、診断名、既往歴、生活歴、服薬歴、治療歴、転帰、脳波検査データ、意識レベル、脳波検査データ
外部への試料・情報の提供	本研究で取得された試料・情報について、将来の研究のために使用又は他の研究機関に提供する可能性があります。その際には改めて倫理審査委員会で承認を受けたうえで使用します。 情報提供は、パスワード設定したエクセルデータのメール送信などによって行います。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報を解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で解析に用います。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。共同研究機関においても同様どなたのものか分からないようにデータを加工し、そのデータのみ提供を受け広島大学で解析します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科科学 教授 丸山博文 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科科学 教授 丸山博文 共同研究機関 広島市民病院脳神経内科 部長 上利大 北部医療センター安佐市民病院脳神経内科 部長 穴戸丈郎
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象とし

先・お問合せ先	<p>ませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 脳神経内科 担当者：福田かおり 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5201</p>
---------	--